

夢に
向かって
前進!

パナソニックエイジフリー介護チェーン文京

副店長さんに聞きました。

志高く、ゆとりと笑顔のある暮らしをお届けしている、
各地のエイジフリー介護チェーンの方々をご紹介します。株式会社充実生活
小野塚淳一副店長様車が大好きとのことで、
仕事や生活の場での
ちょっとした車での移
動も、気分転換になる
そうです。今回は、東京都文京区で文京店を展開されている、株式会社充実生活の、
小野塚淳一副店長にインタビューさせていただきました。

転機となった、福祉の仕事へのチャレンジ

前職は、ラーメン屋の店長をされていた小野塚副店長。

知人からの依頼で始めたということもあり、肉体的にも精神的にも厳しい
ラーメン店の仕事に充実を感じながらも、今後の人生や仕事について、ふと
考えたときに、頭に浮かんだのは学生時代に学んだ「福祉」だったそうです。「もともと福祉の仕事に興味があり、学校で学んだ知識も活かせる。何より、自分の仕事で人や社会
の役に立ちたい…」そんな思いがふつふつとわき、その後、現在の株式会社充実生活に入社。パナソニックエイジフリー介護チェーン文京店に配属となり、3年半が過ぎた今は、副店長として、
お客様のお役に立てる喜びを実感されているそうです。

より多くの地域の方へ、より良い住環境をご提供できるように…

仕事の間だけでなく、何かと人をまとめるリーダー役をまかされるが多かった、という小野塚
副店長。今後の夢と日々の仕事で大切にしていることをお伺いしました。「私の夢は、二級建築士の免許を取得することです。それは、今よりもさらに、お客様に喜んでい
ただける、より快適な住環境改善のご提案をしたいと考えるからです。また、より多くの地域で、多くの方に、サービスをご提供できるように、2号店、3号店のオープ
ンを目標に掲げ、日々、スタッフとともに邁進中です。私が、お客様に対して、常に心がけているのは、『尊敬と礼儀を持って接する』ということです。
多くのお客様は人生の大先輩です。たとえ長いお付き合いの中で、親しみをもって接していただく
ようになって、尊敬と礼儀を忘れずに意識することで、気持ちや行動が引き締まります。この仕事は、お客様の立場にたって考えることが、不可欠です。コミュニケーションや商品の選定
ひとつにしても、真剣にお客様のことを考えていれば、自然と行動にも結びつくと思います。例えば、入院されたお客様には、退院時に身体状況に変化はないか、レンタルしていただいている
商品の適合性やご満足度を確認するために、必ず訪問するようにしています。

今後も、スタッフとの連携を強化し、夢と目標に向かって頑張るのみです。」

小野塚副店長、ありがとうございました。今後、ますますのご活躍をお祈りしております（譜久村）